平和の森公園周辺地区

防災まちづくりを進めよ

る。学校での性教育の意義は

①婦人相談員と子

難道路の確保や、土地南側の

りの観点からの説明会は必要

ではないので、防災まちづく の位置付けが変更されるわけ

ないと考えている。

目体の防災力を高めても、避

れば対策としては不十分であ **不密地域の不燃化を進めなけ** 域の防災性を高める取り組み

②暫定利用によって地区計画 て暫定利用する予定である。

を継続すると述べたが、公園

利用することを突然発表した。

るが、当分の間学校用地とし

地区計画に位置付けられてい

区 長 ①避難道路として

た土地を学校用地として暫定 道路用地として取得予定だっ 所正門を現地保存するために れている中、区は旧中野刑務 用地取得などの準備が進めら が都市計画決定されている。

①区長は施政方針で、この地

様々な角度から

立憲民主議員団 中村

児童虐待防止対策を強化せよ 延子

期せぬ妊娠を避けることであ ③虐待予防の川上の部分は予 という区の決意を改めて伺う。 うした事案を絶対に出さない うにしているのか。

②目黒区 ことで被害が深刻化した。こ との連携ができていなかった や野田市の事件では関係各所 児童相談所や子ども家庭支援 センターとの連携は、どのよ **支援の在り方が問われた。D** >被害者に子どもがいる際、 ①野田市の虐待事件では親

る点である。強みを最大限に 調整し、状況に応じた総合的 努めるとともに、関係機関と 連携し、当事者の状況把握に ども家庭支援センターが合同 地域で関係機関の連携が図れ 相談所設置の意義は、身近な 生かし、DVや児童虐待に苦 な支援を行っている。 ②児童 で開催するケース会議などで しむ家庭の根絶に努めたい。 に基づき、児童・生徒の発達 ③人間尊重の精神

段階に即して、性への基礎的 な内容を正しく理解させると

性の諸課題に対し、適切な意 関係や今後の生活で直面する ともに、同性や異性との人間 うに充実していく必要がある 思決定や行動選択ができるよ

多文化共生できる体制作りを

多様な人々が、お互いを理解 ルージョンの考え方を取り入 あう、ダイバーシティインク し、認め、受け入れ、生かし ル事業を実施すべきでは。② 象とした防災訓練などのモデ い地域を中心に、外国人を対 ①外国人人口の伸び率が多

ための取り組みを産学公連携 れて、多様な人材が活躍する

協力し、在住外国人を対象と で進めていくべきではないか 区 長 ①関係機関と連携

②これまで区や中野区国際交 取り組みも推進していきたい や企業などと連携し、多様な 援や国際交流事業、多言語化 した防災訓練を実施するなど、 流協会が行ってきた外国人支 防災力向上に努めていきたい 人材が活躍するための新たな への取り組みに加えて、大学



政評価を行っていくべきでは 止をしていくような方法で行 なければ、事業の見直しや廃 区の施策の方向性に沿ってい 区 長 スクラップアンド 個別の事務事業を点検し、

法を検討し、新たな行政評価 ビルドに繋げられる手順と手 制度に早期に移行したい。

行政評価制度を見直せ

区長の見解を示せ

幼児教育に対する

自由民主党議員団

どう捉え、どう取り組むのか かり取り組むべきであるが、 また多感な幼児期にこそしっ とって最も大切な教育であり 幼児教育は、子どもたちに

サービスを充実していく。 などの支援を継続するととも 幼小中連携の中で質を高める と認識している。今後も、保 児教育はますます重要である とであり、その根幹となる幼 子どもの「育ち」を支えるこ の教育の接続を図ることは、 に、子育て家庭が利用できる 区 長 幼児教育と学齢期

防災まちづくりの観点から、

用するとの方針転換について、

周辺住民に対して丁寧に説明

する場を設けるべきでは。

画ではそこにつながる避難道

路「区画道路第2号」の整備

所に指定されており、地区計

当初の予定どおり速やかに進

る。区画道路第2号の整備を

めるべきでは。②道路整備予

定地を学校用地として暫定利

平和の森公園は広域避難場

都民ファースト・無所属の会

いながき

じゅん子

区長の考えを問う 中野駅周辺まちづくりの

ちづくりを進めていく考えか るプロジェクトとなるのか、 区長はどのような方向性でま て、区民の新たな誇りのもて 中野区の発展の起爆剤とし

るため、これを生かした開発 かずちか 指し、区民並びに来街者に喜 後継施設は、集客と交流を目 が必要であると考えており、 **所跡は、非常によい立地であ** があると考えている。 んでもらえる施設にする必要 区 長 サンプラザと区役

会議体との整合性を問う 基本構想審議会と既存の

ネットワークする平面交通手

段としての公共交通手段が望

針を示すべきであるが、既存 あらかじめ、区長の理念や方 はどうなるのか。 の会議体での議論との整合性 今後の基本構想審議会では

を踏まえていく考えである。

ては、既存の会議体の議論等 区 長 重点テーマについ

平面交通の充実と地域に密着 したフィーダーバスの導入を

て、接続し、乗り換えるシス せ、中野駅に向かう代わりに 15分から10分ピッチで運行さ 宅地であれば、ワゴンバスを は、小型バスや道路の狭い住 るのか。②フィーダーバスと る際のアクセス方法はどうな 区有施設などの公共施設等を 大型バスの停留所をハブとし テムである。交通空白地域や ①新体育館を区民が利用す

バス交通の新しい考え方につ べきと考えるが、このような 体的に時間軸をもって検討す まれる。区として、真剣に具 いて、区の見解はどうか。 区 長 ①区民の利便性向

東日本大震災追悼式に

参列しました

東日本大震災岩沼市追悼式

め、調査・研究を進める。 参考になる取り組みであるた ②区民の移動の円滑化やユニ 定について、検討を進める。 バーサルデザインの視点から 上の観点からバスルートの設

外国人との共生を問う 公明党議員団

木村

広

有効性なども検証しながら、

野区の実態に即した新たな

、組みの状況を踏まえ、その

区 長 ①他自治体での取

施を検討してはどうか。

要があるのでは。②今後積極 め、総合的な対策を講じる必 実施する必要があるのでは。 策を講じるため、まず外国人 的に外国人居住者に対する施 居住者の意向、ニーズ調査を ①外国人との共生を図るた

は重要だと考えており、他区 の生活実態や行政ニーズを把 の事例を参考に、実施に向け 多文化が共生する地域社会を 置予定の文化・国際交流課を て検討していきたい。 握し、施策に反映させること 中心に総合的な対策を推進し つくっていきたい。②外国人 区 長 ①31年度新たに設

芸術施策の推進を総合政策と を検討してはどうか。②文化 ①文化芸術ビジョンの策定

文化芸術施策を推進せよ

療機関での フレットに 無料検診事業の実 よる普及啓発、医

としたい。 や地域資源の活用に当たって いく中で、 の連携も重要だと考えており、 は相互に関連する他の施策と 有効か検討していきたい。 今後文化芸術施策を推進して して検討し どのような連携が ②文化芸術の振興 ①今後の検討課題 てはどうか。

も併せて、

調査・検討してい

業の展開が欠かせないと考え

険事業も含めた、総合的な事 していきたい。②賠償責任保 サービスの導入に向けて検討

ており、都の検診事業の活用

認知症対策を進めよ

早期発見の施策として、パン 診推進事業を活用し、認知症 が31年度実施予定の認知症検 わせて検討すべきでは。②都 施策、行政や地域が見守って 不明の時に個人を特定できる ルを携帯していただき、行方 いく環境整備を保険事業と合 ①対象者 にプレートやシー

> 解消せよ 南部地域における交通課題を

タクシー会社等の運輸会社と 解消を真剣に検討すべきでは。 連携し、南部地域の交通課題 れた路線バスの減便により、 乏しく、2月18日から実施さ ことになる。路線バス会社や 南部地域の交通弱者が増える 区 長 区民ニーズ等を踏 中野区は南北の移動手段に

平成31年3月11日に、中野区議会を代表し、 でい良輔議長が「東日本大震災岩沼市追悼式」 に参列しました。

まえ、バス事業者等とも連携

し検討を進めていきたい。